

オープンデータの 取組について

～情報政策課主導によるスモールスタート～

平成31年2月15日
筑西市 企画部情報政策課

目次

- ・ オープンデータ取組のきっかけ
- ・ 情報政策課としての動き
- ・ 苦労した点、工夫した点
- ・ 今後の予定と課題

オープンデータ取組のきっかけ

オープンデータ取組のきっかけ

第二次筑西市総合計画（H29.3） 一部抜粋

政策 12 シティプロモーションの充実

施策 38 戦略的なPR活動の推進と基盤の強化

◆◆◆◆基本施策

（１）地域情報の一元化

産業・観光振興に資するあらゆる魅力と、防災に関する情報などの一元化を図り、継続的な更新と資料化に取り組みます。

また、利用者の活用ニーズの高いオープンデータを利用者にとって「活用しやすい環境」上で提供できる、安全な基盤づくりを推進します。

オープンデータ取組のきっかけ

第三次筑西市情報化推進計画（H29.3） 一部抜粋

（2）地域情報連携の推進

本市が総合戦略として位置づける「まち・ひと・しごと創生」実現に向けて、市民の安全・安心の向上、地域課題の解決、新産業・新サービスの創出等に資する地域情報利活用に向けた環境整備を行います。

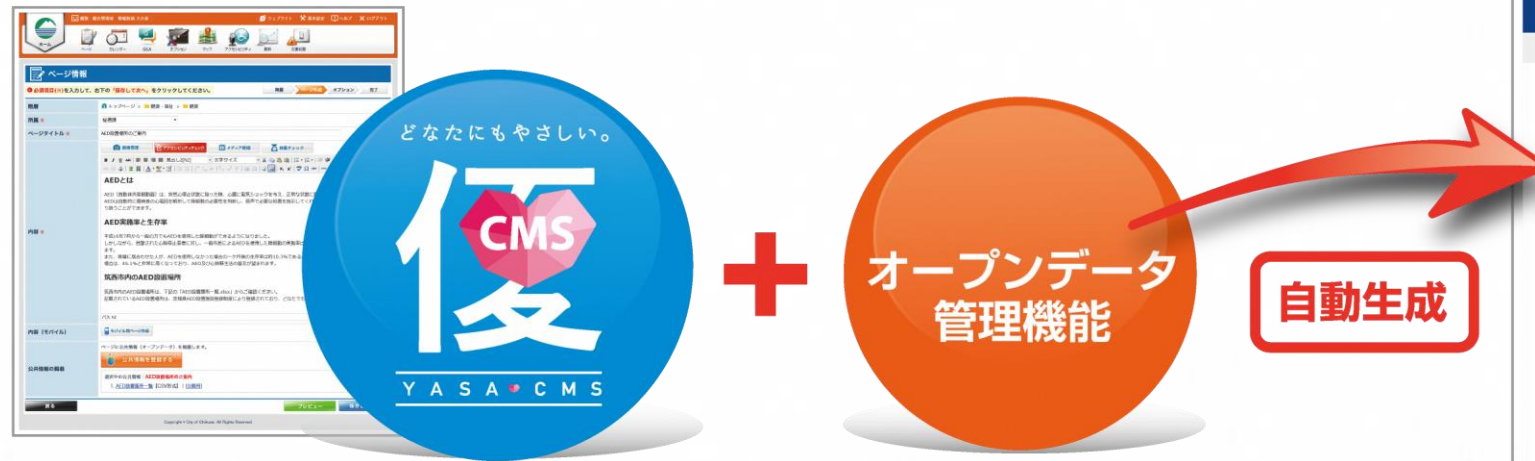
① オープンデータ公開・利活用環境整備

本市が保有する防災、統計、観光情報等を二次利用が可能なオープンデータとして公開することにより、市民の安心・安全、行政の透明化、官民共同による地域活性化を図ります。

オープンデータの推進に関しては、データ流通基盤の整備や、データ流通の円滑化の取り組みとあわせて、地域コミュニティや地域企業等において利活用を促進していくための連携やニーズの把握を進めます。

オープンデータ取組のきっかけ

オープンデータ掲載システムや、職員への説明ツール等の準備



CMS(ホームページ管理システム)



オープンデータ説明映像

普段使い慣れているシステムを改修

HP保守費用の範囲内での改修

映像資料を説明ツールとして使用



オープンデータカタログページ

情報政策課の動き



情報政策課の動き

- H29.11 オープンデータについての勉強
(セミナー参加、ガイドライン等の読み込み)
- H30.6 市HP管理主管課の広報広聴課に説明→合意を得る
- H30.8 市HP委託業者と打合せ。推進の方針・スケジュールを作成
- H30.9 オープンデータの推進（説明会の開催）について部内合意
(オープンデータの背景、国の計画、他団体の動向などを
文書化して決裁)

平成30年度の目標

推奨データセットを市HP上に公開する【スモールスタート】

情報政策課の動き

H30.11 説明会の開催【HP委託業者と共同で開催】



対象：
推奨データ担当課
(10課15名)

内容：
HP委託業者による説明
(映像、資料説明)
情報政策課による説明
(今後の進め方など)

情報政策課の動き

H30.12 公開に向けた各種準備作業
(利用規約／作業手順の整備、システム機能確認等)

H30.12.20 オープンデータ公開

(データ作成、公開作業は各課で対応する方針)

現在 各課における推奨データの作成の作業支援や
FAQの作成などを実施中

H31.1.22時点での公開データ数 4 件

苦勞した点、工夫した点

苦劳した点、工夫した点



データ保有課で自発的にデータ更新
する運用としたい。

協力を得るにはどうしたら良いのか。

解決策① 対面での個別説明

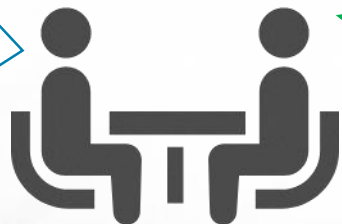
今度、説明会を開催します。

オープンデータとは～

CSV等の決まった形
式で公開すること
で～

オープンデータって何？
どんな効果があるの？

今公開してるデータ
と何が違うの？

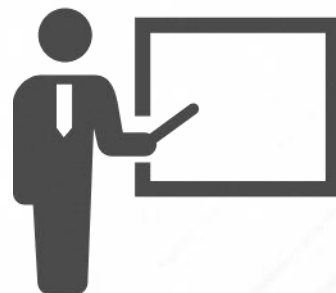


情報政策課職員

関係課若手職員

解決策② 負担軽減策の説明

- ・データ公開手順の整備
- ・データ作成業務支援
(フォーマットへの記入、緯度経度変換、等)



可能な限りお手伝
いします！！

情報政策課職員@説明会

苦勞した点、工夫した点



内部規程を変える必要はあるのか？

しかし、何をどうしたら良いのか。。

解決策③ 情報公開制度担当課との協力体制を築く

オープンデータとは～

事務作業の効率化
にも寄与でき～

オープンデータって何？
ビッグデータと違うの？

情報公開制度と何が
違うの？



情報政策課職員

総務課文書法制G
担当係長



- ・市の行政組織規則や情報公開条例等の内部規程の改定の必要性等について協議し、方針を定めた。
- ・公開に必要な「利用規約」について、最終的な確認、加筆修正を受けた。

苦勞した点、工夫した点

今回の取組で気づいた重要と思われる点



オープンデータについて自分の言葉で説明できるようにすること



データ保有課のキーとなる人物を見つけること



直接会話して説明する労力を惜しまないこと

今後の予定と課題



今後の予定と課題

H31年度以降

- ・運用上で発生した課題の対応方法の検討
- ・事務取扱規程（運用ルール）等の整備
- ・推奨データセット以外のデータ公開の推進
- ・全庁向け説明会の実施
- ・オープンデータ化可能データの全庁的な棚卸し

※課題

- ・庁内横断的にデータを保持している場合の収集、公開方法
- ・各課保有データの棚卸し方法
- ・推奨データセット以外のデータの公開形式
→なるべく多くの団体が同一フォーマットで公開することにより、オープンデータの利活用が進むのではないか。